

## 第26回兵庫・山東ロードレース大会「さよなら大会」

26回目の開催となる兵庫・山東ロードレース大会が3月18日(日)、梁瀬中学校を会場に、但馬地域はもとより県内外から多くのランナーの参加を得て開催されました。この大会は昭和57年に第1回大会を開催して以来、26年の間、但馬地方を代表するマラソン大会として数多くのランナーに親しまれてきましたが、交通量と交差箇所が増加に伴い、従来のマラソンコー

ス内道路が危険な状況となったため、今回を最後に永い大会の歴史に幕を下ろすこととなりました。当日は、雪や雨の降るあいにくの天候でしたが、ランナーの皆さんは、それぞれの目標タイム達成に向けて各コースを疾走しました。今大会には、友好都市である西宮市から参加の中高生のほか、県立西脇工業高校の選手を招待し、大会に華を添えていただきました。当日、お世話になりました200名を超える競技役員、ボランティアの皆さん、沿道で声援をいただいた市民の皆さんほか関係者の方々、そして今日まで、伝統の兵庫・山東ロードレース大会を支えていただいた皆様に深く感謝申し上げます。

## クラシック音楽教室&ミニコンサート

2月20日(火)から3月2日(金)まで、クラシック音楽教室とミニコンサートが市内の小中学校、あさご芸術の森美術館など15の会場で開催され、約900人が参加しました。

これはプロの演奏家による上質な音楽を身近に楽しんでもらおうと市が昨年から実施しているもので、今回は永井由比氏(フルート奏者)、犬飼新之助氏(ピアノ奏者)、松岡みやび氏(ハープ奏者)、神谷未穂氏(ヴァイオリン奏者)、佐々木京子氏(ピアノ奏者)の5人の演奏家が講師として参加しました。

音楽教室では楽器についての説明やワンポイントレッスンが行われ、子どもたちはヴァイオリンやハープなど、普段手にする事のない楽器を体験、楽しく学びました。また、講師による演奏では、美しい音色に聞き入っていました。



緊張のスタート



声援に押されラストスパート



招待選手のゴール



表彰式

▶ヴァイオリン教室



▲ハープのミニコンサート